

インマヌエル中目黒キリスト教会

2018年4月15日第二礼拝

創世シリーズ

「神のかたちに創造」

創世記

1章21節～31節

梅田昇牧師

聖書朗読 旧約聖書

創世記

1章21節～31節

聖書本文は新改訳2017

(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 1 ページ

第三版の聖書は 1 ページ

2017の聖書は 1 ページ

21 神は、海の巨獣と、水に群がりうごめくすべての生き物を種類ごとに、また翼のあるすべての鳥を種類ごとに創造された。神はそれを良しと見られた。

22 神はそれらを祝福して、「生めよ。増えよ。海の水に満ちよ。鳥は地の上に増えよ」と仰せられた。

23 夕があり、朝があった。第五日。

24 神は仰せられた。「地は生き物を種類ごとに、家畜や、這うもの、地の獣を種

類ごとに生じよ。」すると、そのようになつた。

25 神は、地の獣を種類ごとに、家畜を種類ごとに、地面を這うすべてのものを種類ごとに造られた。神はそれを良しと見られた。

26 神は仰せられた。「さあ、人をわれわれのかたちとして、われわれの似姿に造ろう。こうして彼らが、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地の上を這うすべてのものを支配するようにしよう」

27 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。

28 神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。増えよ。地に満ちよ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地の上を這うすべての生き物を支配せよ。」

29 神は仰せられた。「見よ。わたしは、地の全面にある、種のできるすべての草と、種の入った実のあるすべての木を、今あなたがたに与える。あなたがたに

とってそれは食物となる。

30 また、生きるいのちのある、地のすべての獣、空のすべての鳥、地の上を這うすべてのもののために、すべての緑の草を食物として与える。」すると、そのようになった。

31 神はご自分が造ったすべてのものを見られた。見よ、それは非常に良かった。夕があり、朝があった。第六日。

< イースターからペンテコステ礼拝へ >

< 創世記 1 章の内容 > 創造の物語

創造の順序

- 第一日 光 (3 - 5 節)
- 第二日 空と海 (6 - 8 節)
- 第三日 土地と海、植物 (9 - 13 節)
- 第四日 日と月と星 (14 - 19 節)
- 第五日 魚と鳥 (20 - 23 節)
- 第六日 動物と人間 (24 - 31 節)
- 第七日 神の安息 (2 : 1 - 3 節)



24 - 31 節には、創造の第六日目、陸上の動物とともに、人間を創造されたことが記されている

・ 創造の計画（24～25節）

24 - 25節を見ると、神様は陸上の動物を創造された。

A．動物の創造（24～25節）
種類に従って

B．三位一体の神（26節）

「われわれのかたち」複数形



・創造の傑作品（26～27節）

人間は神様のかたちに創造された故に、
尊厳で、価値ある存在。

かたち（image）の意味

A．自然的像：人格性、霊的な存在

B．政治的像：自然界を支配する力

C．道徳的像：きよさ（ホーリネス）

男性女性の区別（27節）



・ 創造の完成

A . 食物となる実のなる木 (29 節)

B . 食物となる植物 (29 節)

C . 創造の完成 (31 節)

「見よ、それは非常によかった」



終わりに（結論）

27節に「神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。神のかたちに彼を創造し、男と女に創造された」と記されている。

聖書は人間の起源、目的、尊厳について教えている

人間は、	神様によって	人間の起源
	神様のために	人間の目的
	神様のよう	人間の尊厳

神から離れて人生を歩んでいた私たちを、愛の神様は主キリストを通して、神の像に私たちの心に回復してくださる（コリント第一10：31）